



岡崎市立城北中学校 校長通信

校長室の窓から

～校訓 真面目・精一杯 自主・自律～

5号

令和5年10月27日

城北中学校長
山本 則夫

文化祭に向けて輝く子供たち

学校中に歌声が響き渡ります。その歌声は日を増すごとに美しいハーモニーを奏でていきます。合唱コンクールに向け、生徒と教師が真剣に取り組んできた練習の成果が、もうすぐ出ようとしています。私も若い頃、学級担任として合唱コンクールは燃えました。勝ったときはうれし涙、負けたときは悔し涙、勝っても負けても涙する学級をめざしました。必死に指導する学級



担任の姿を見る度に、懐かしく、うらやましく思えます。文化部や特技ステージに出場する生徒も本番に向けて練習・準備に励んでいます。素晴らしい発表が期待できそうです。

子供達は、普段から様々なトラブルやストレスを抱え学校生活を送っています。ときには、まわりとぶつかりそうなきもありません。行事のときには、それぞれの自我がぶつかり合い、さまざまな問題が発生します。特に、運動会や合唱コンクールでは、同じ目標に向けて気持ちを合わせようと努力すればするほど、普段自分達が目を背けていた事と向き合うこととなります。

そして、ぶつかり、悩み、考えることで、今まで気付かなかった友達の一面を見つけ、互いに成長していきます。行事には、そういった経験を通して子供たちを成長させる力があります。決してリモートやバーチャルでは、感じることのできない「感動」がそこにはあるのです。だから、行事は簡単に削減・縮小することはできません。

さて、文化祭は文字通り「^{まつり}祭」です。生徒、職員、保護者、地域の皆様に思い切り楽しんでほしいです。文化祭の口火を切るのは「校長挨拶」です。祭にふさわしい「挨拶？」をします。ご期待ください。

◆文化祭の様子をオンライン配信します！◆

文化祭当日、来校できない方、遠方にお住まい方のために、頑張っているお子さんの様子を見ていただけるように、文化祭の映像をオンライン配信します。別紙でQRコードをお知らせしますので、ぜひご覧ください。

